

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	(②汚染水処理)
御提案件名	トリチウム処理等
御提案者	つばでん株式会社・チェルノブイリ立入禁止区域管理庁所属《ラドン》
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水中にてプラズマを発生させる事により生成される構造物が、トリチウムを吸着出来ます。(数多くの文献にも記載があります) チェルノブイリ研究所内の実験では、トリチウムの吸着除去が成功しております。 ・連続的に水中内でプラズマを発生させ、汚染水を浄化する技術があり、此の技術のシステムを変更し使用する事で、大量のトリチウム汚染水を連続的に浄化できると判断しておりますが、実証試験が必要です。 ・50 t/hのプラズマ式トリチウム汚染水処理機を作成する事が可能です。 ・GLOBAL ENERGY TRADE 株式会社において、ウクライナ国立科学アカデミー所属ペトロフ・スタニスラフ博士らと開発され、特許申請されております。 ・チェルノブイリ立入禁止区域管理庁所属 国営特別企業《ラドン》においては、ウクライナ国立科学アカデミー所属博士達により開発された新技術を使用する事が出来ます。(特許申請会社 GLOBAL ENERGY TRADE 株式会社において了解されております) 	

2. 備考（以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします）

・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）

・開発・実用化に向けた課題・留意点

・その他（特許等を保有している場合の参照情報等）

（備考）技術提案募集の内容（6分野）

- ① 汚染水貯蔵（タンク等）
- ② 汚染水処理（トリチウム処理等）
- ③ 港湾内の海水の浄化（海水中の放射性物質の除去等）
- ④ 建屋内の汚染水管理（建屋内止水、地盤改良等）
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理（遮水壁、フェーシング等）
- ⑥ 地下水等の挙動把握（地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等）